

COVID-19の影響について

第1回調査と第2回調査の比較

第1回調査：2020年4月21日（火）～4月30日（木）

第2回調査：2020年5月22日（金）～5月30日（土）

チーム医療推進協議会

チーム医療推進協議会 参加団体

- 日本医療社会福祉協会
- 日本リンパドレナージ協会
- 日本栄養士会
- 日本看護協会
- 日本義肢装具士協会
- 日本救急救命士協会
- 日本言語聴覚士協会
- 日本公認心理師協会
- 日本作業療法士協会
- 日本歯科衛生士会
- 日本視能訓練士協会
- 日本診療情報管理士会
- 日本診療放射線技師会
- 日本精神保健福祉士会
- 日本理学療法士協会
- 日本臨床衛生検査技師会
- 日本臨床細胞学会検査士会
- 日本臨床心理士会
- 山梨まんまクラブ
- あすなろ会
- 日本失語症協議会

アンケート調査の目的

今回のCOVID-19の感染拡大に伴い、医療崩壊が危惧される中、チーム医療として多職種が勤務する現場での人的、物的な不足の状況やさまざまな風評被害等の現状のを調査し、少しでもチーム医療として各職種の働く現場の環境が改善できるように厚生労働省はじめ、関係者に情報を発信するために、チーム医療推進協議会のホームページを通じて、できる限り、働く現場での現状を調査することを目的とした。

また、第1回調査、第2回調査ともに携帯端末からのアクセスをやすくするためにQRコードを設定し、回答するための便宜を図った。

アンケート調査の方法

アンケート調査は、**google**のフォームを活用し、現場の状況をできる限り反映できるように選択肢質問として、チーム医療推進協議会のホームページ上に掲載した。また、アンケート調査への参加を広く呼び掛けるため、チーム医療推進協議会の参加団体には、各学協会のホームページ等にリンクを設定するように依頼した。学協会では、ホームページへのリンクとともに、都道府県組織等にもアンケート調査への協力依頼を行った。

第1回調査のアンケートは、**2020年4月21日（火）10:16**に公開、チーム医療推進協議会の参加団体に広報を依頼し、同年**4月30日（木）17:00**までに回答を得たものを集計した。

第2回調査のアンケートは、**2020年5月22日（金）16:33**に公開、チーム医療推進協議会の参加団体に広報を依頼し、同年**5月30日（土）14:05**までに回答を得たものを集計した。

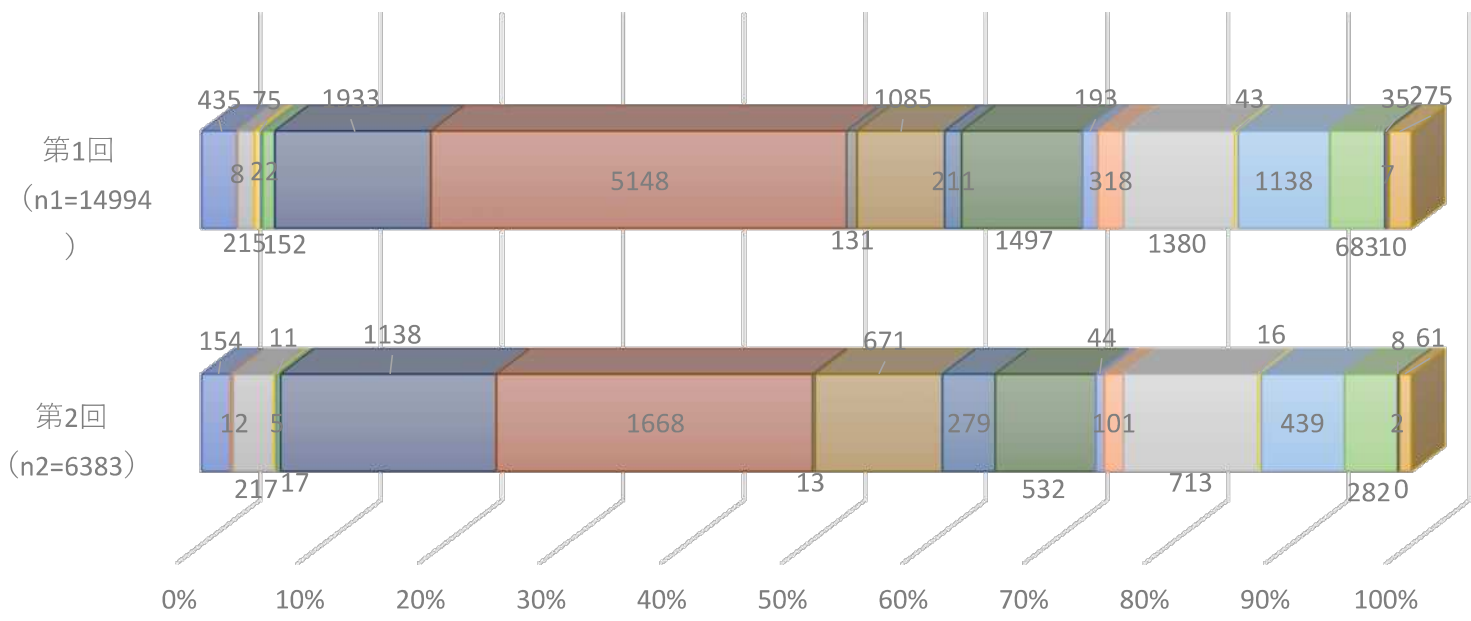
今回、第1回調査と第2回調査を比較し、その変化に着目した。

アンケート内容と同意、個人情報保護

アンケートは、職種、勤務先の医療・介護保険等の別、勤務先所在地の一般情報のほか、現状の勤務の形態、**COVID-19**感染拡大による不安、感染に対する情報への満足度、勤務先での物品の充足・不足について、職種の養成教育に重要な学生実習の受け入れについての現状の検討内容、本人や家族への風評被害や不当な待遇などの可否について、全**13**問の選択肢とした。

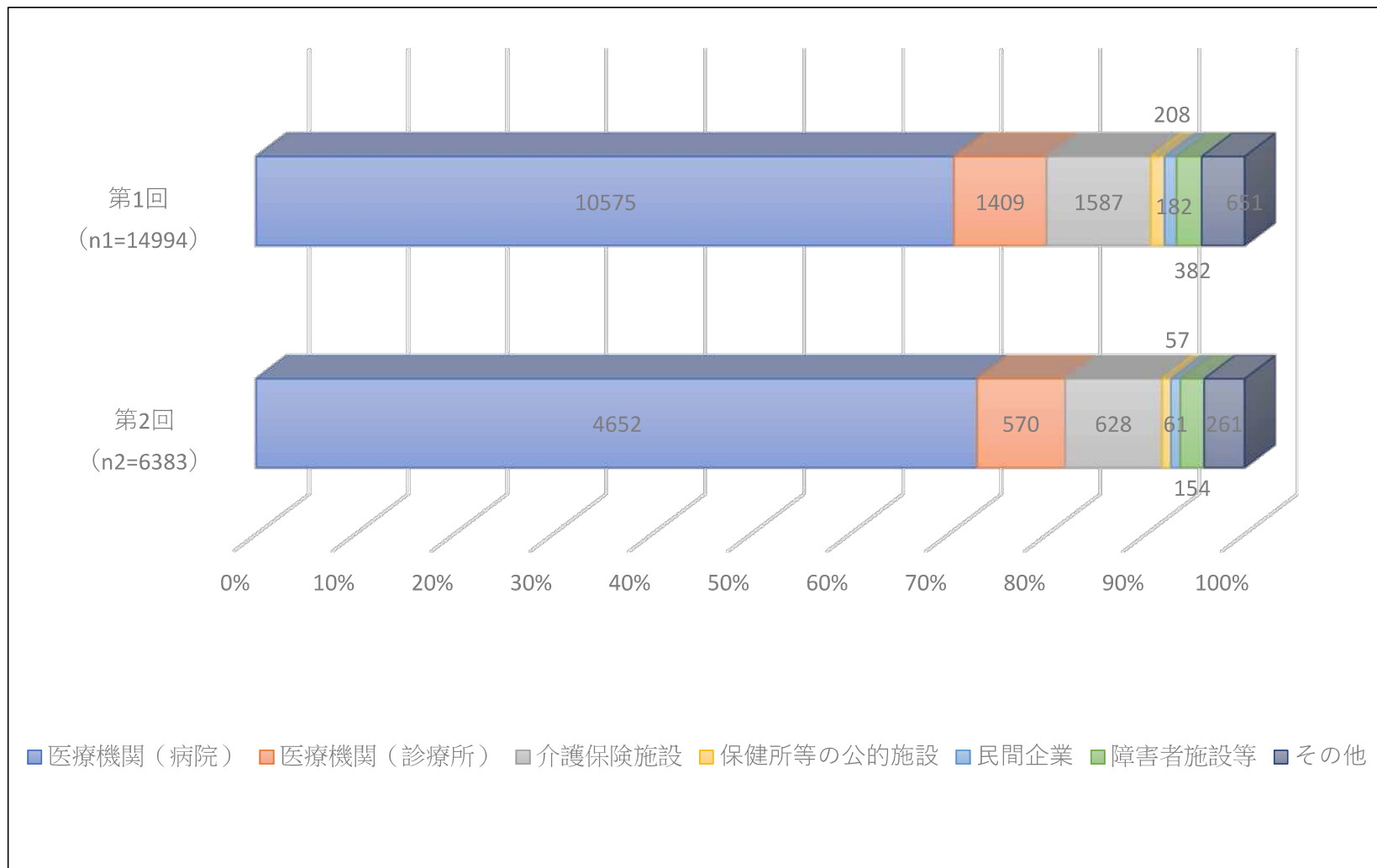
アンケート調査の同意については、協力して回答を送信することをもって本アンケート調査に同意したこととみなし、個人情報については**google**フォームを活用しているために、個々の回答としての回答者を特定することはできず、全体としての集計結果をもって保護するものとした。

回答者の職種



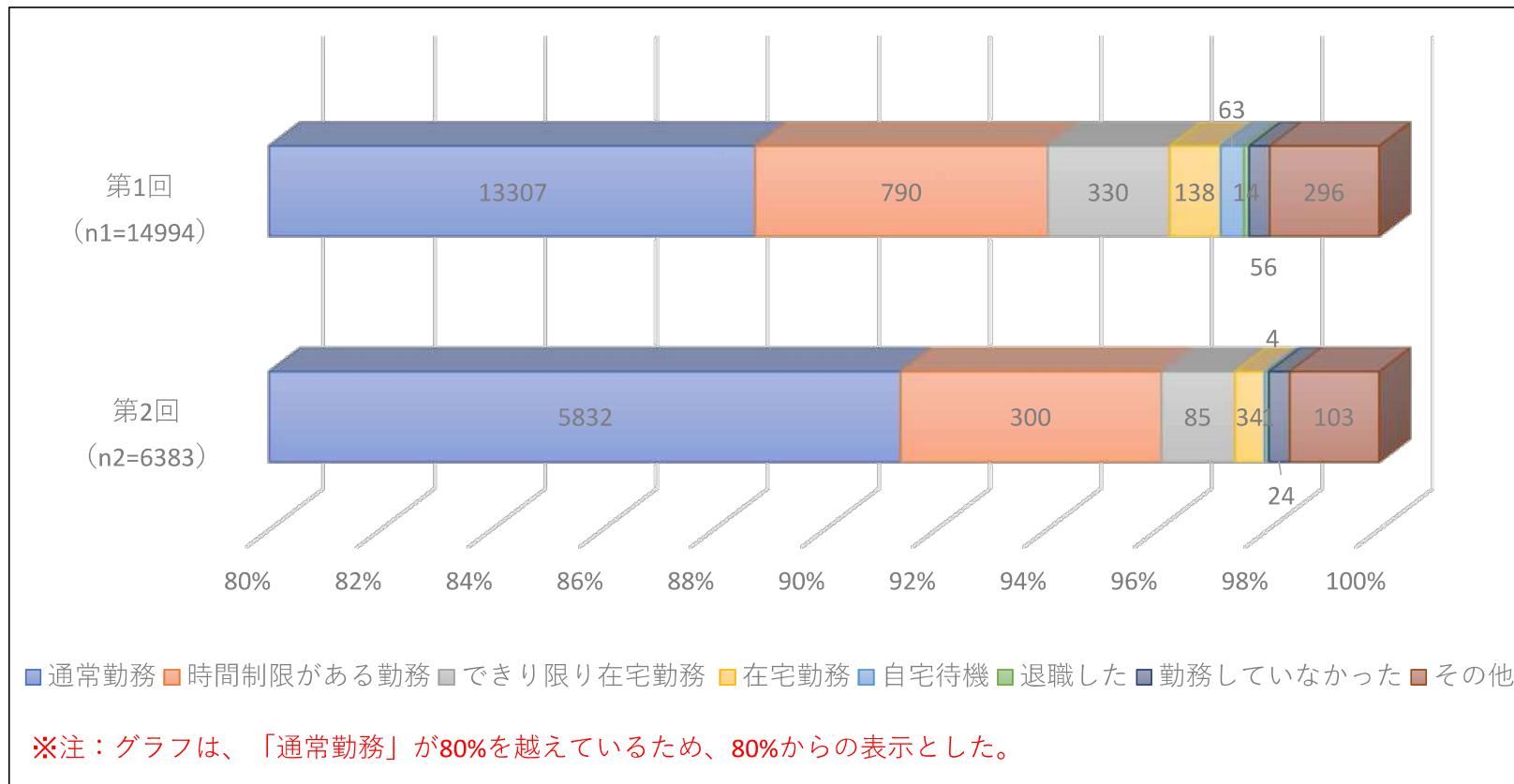
- ①医療ソーシャルワーカー
- ②リンパドレナージセラピスト
- ③管理栄養士
- ④看護師
- ⑤義肢装具士
- ⑥救急救命士
- ⑦言語聴覚士
- ⑧作業療法士
- ⑨歯科衛生士
- ⑩視能訓練士
- ⑪診療情報管理士
- ⑫診療放射線技師
- ⑬精神保健福祉士
- ⑭理学療法士
- ⑮臨床検査技師
- ⑯細胞検査士
- ⑰臨床心理士
- ⑱公認心理師
- ⑲医師
- ⑳歯科医師
- ㉑薬剤師
- その他

所属する施設



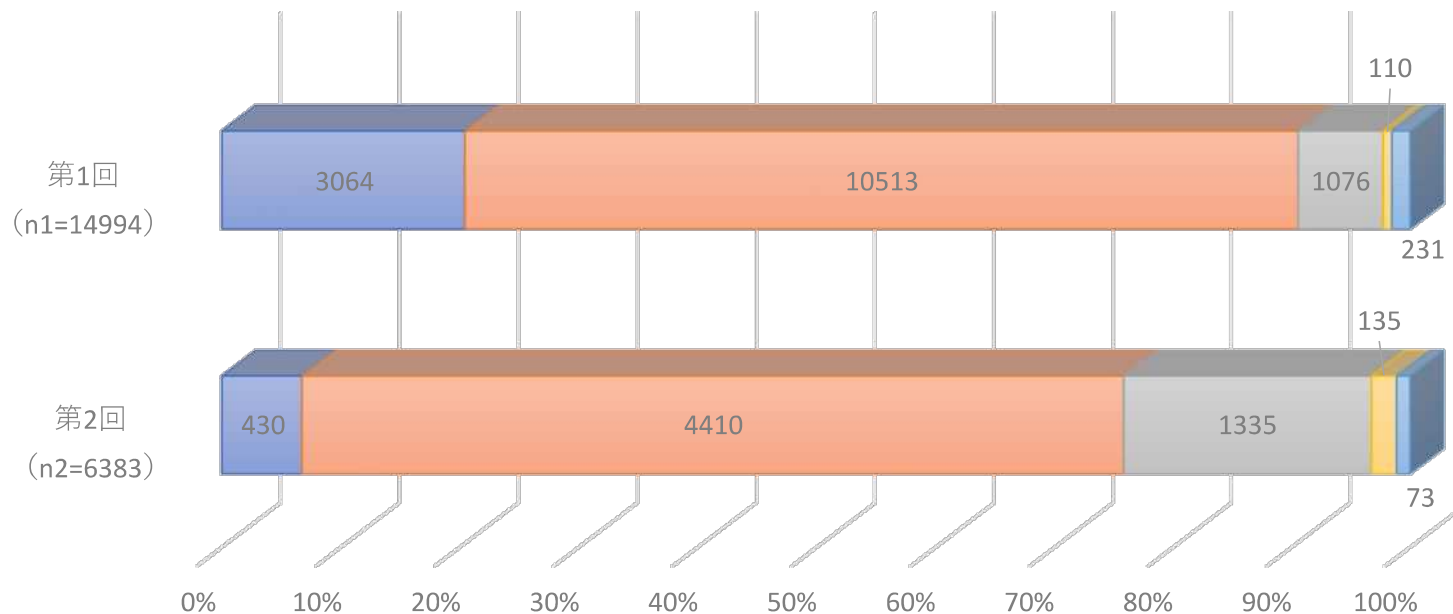
※ 介護保険施設は、「老健、特養、介護保険の通所サービス、入所サービス、訪問等」とした。

勤務状況について



- 通常勤務：通常通り、職場に通勤し、定時勤務をしている
- 時間制限がある勤務：交代勤務などで、従来の勤務体制より制限がある
- できる限り在宅勤務：できる限り、施設に出てこないように指導されている
- 在宅勤務：基本的に在宅での勤務を指示されている
- 自宅待機：感染濃厚接触による待機
- 退職した：COVID-19の感染拡大により退職した

職場で感染することの不安について



■ かなり不安で、勤務に影響がある

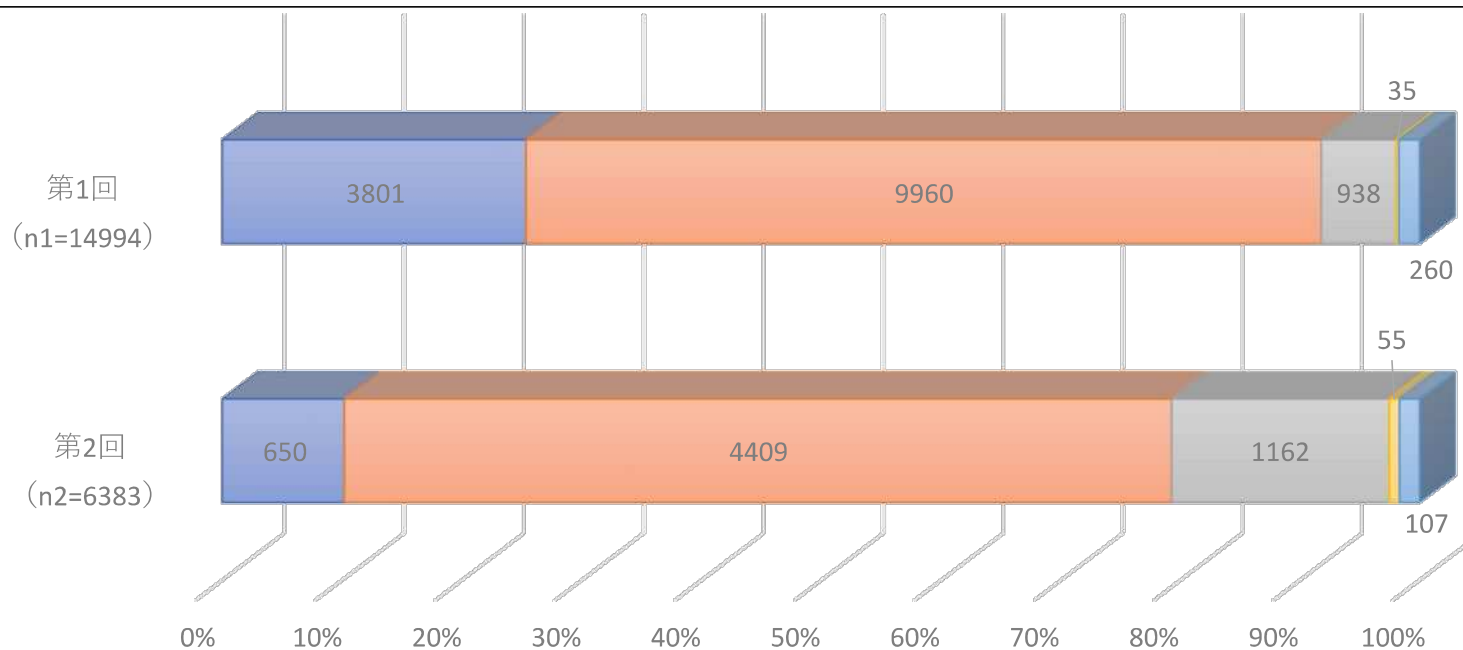
■ 不安はあるが、勤務には影響していない

■ 不安はそれほどなく、勤務している

■ 不安はない

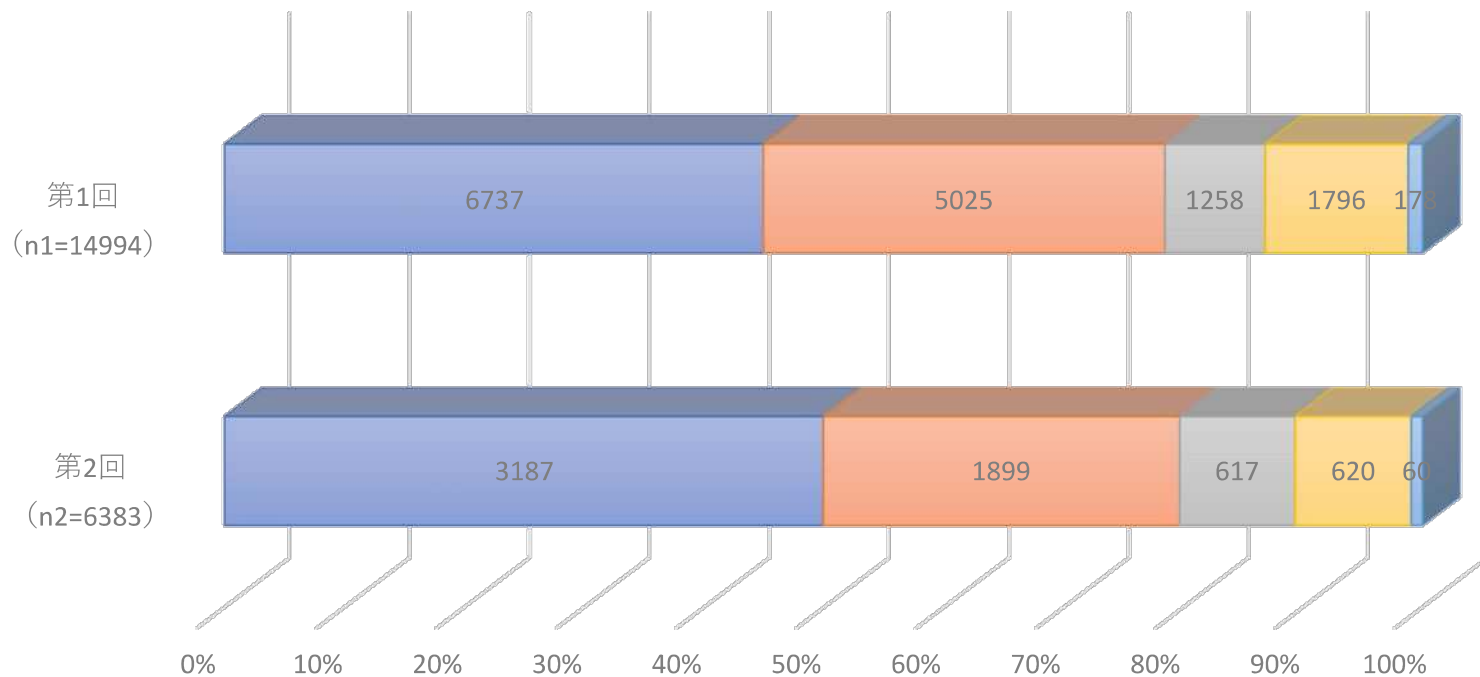
■ 何とも言えない

職場の職員の感染の不安について



- 職員は、不安で勤務に影響がある
- 職員に不安はあるが、勤務には影響していない
- 職員は、不安はそれほどなく、勤務している
- 職員に不安はない
- 何とも言えない

所属施設の感染の情報について



■ 情報は、随時、適切な内容が十分に伝わっている

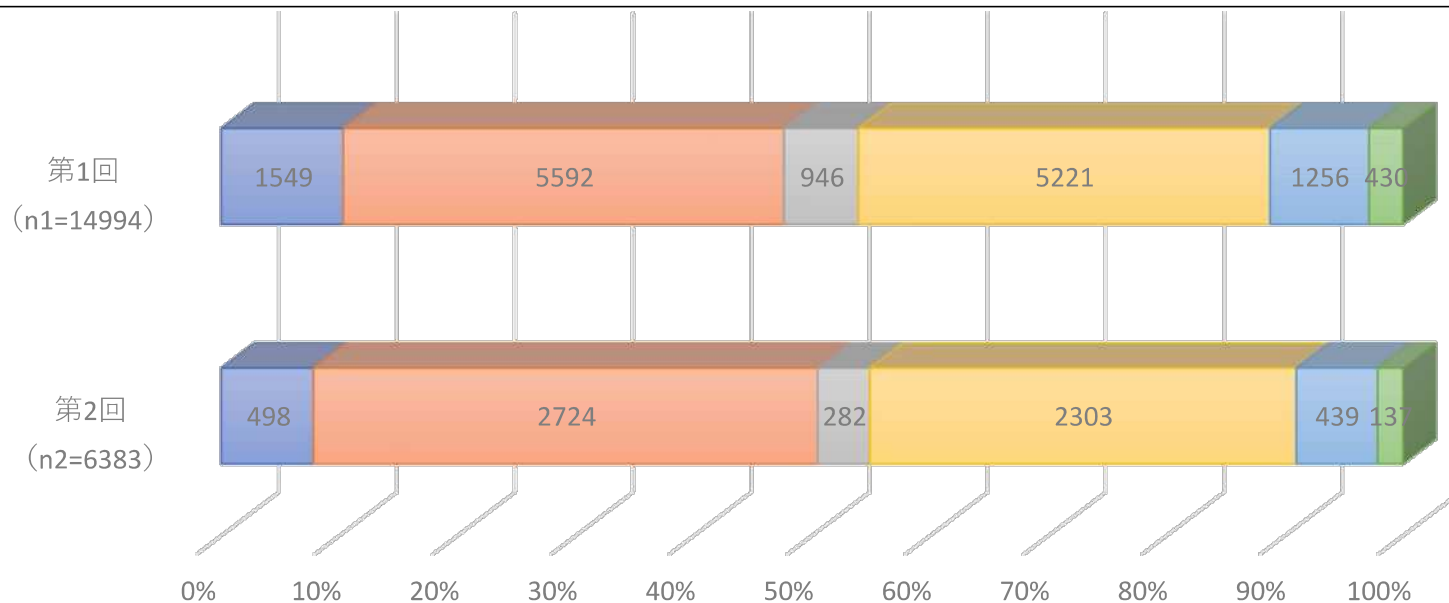
■ 情報は、随時伝えられるが、内容が十分ではない

■ 情報は、内容は十分だが、適時に伝わっていない

■ 情報は、適時伝わらず、内容も十分ではない

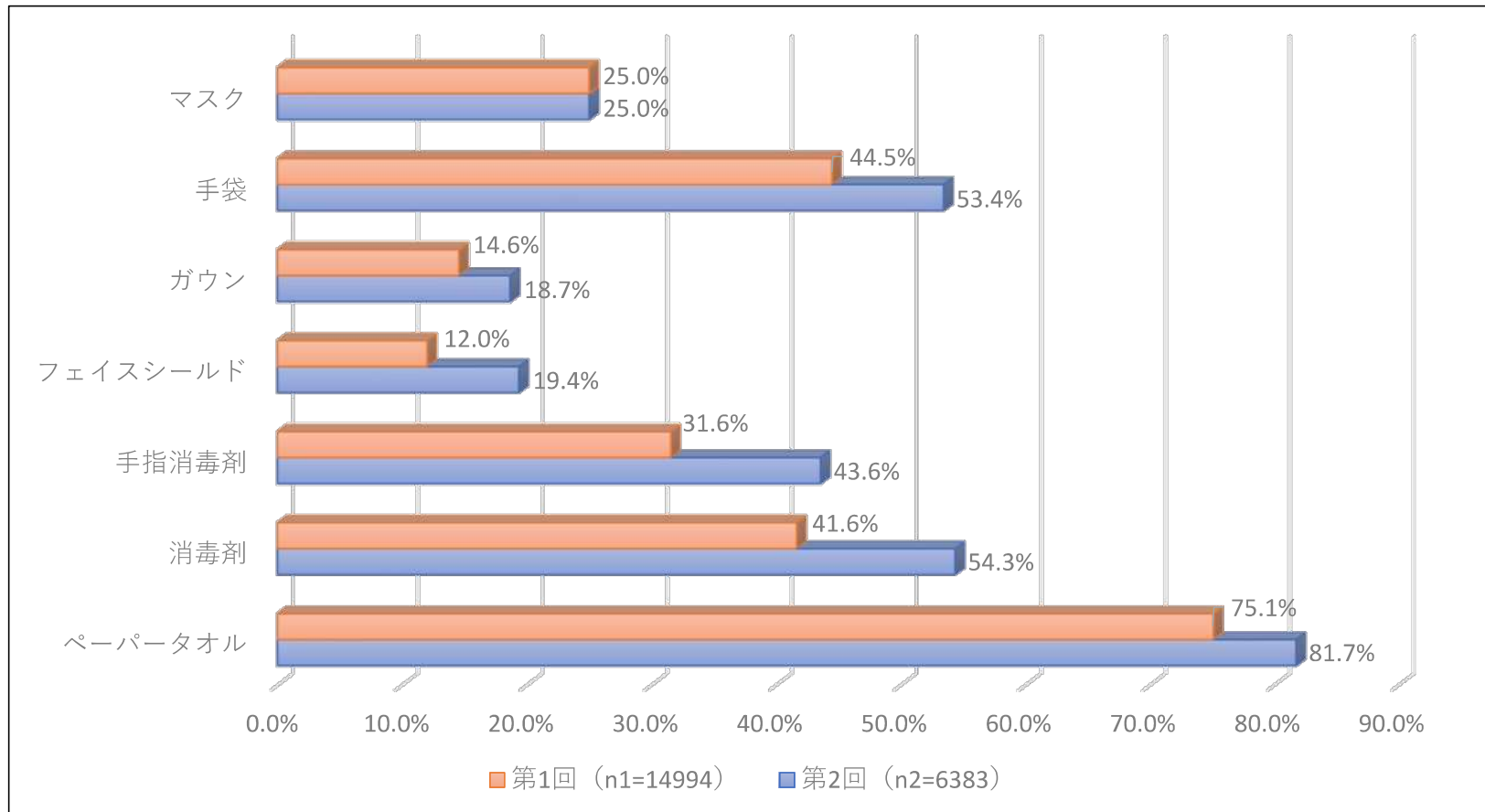
■ その他

現状の人員について



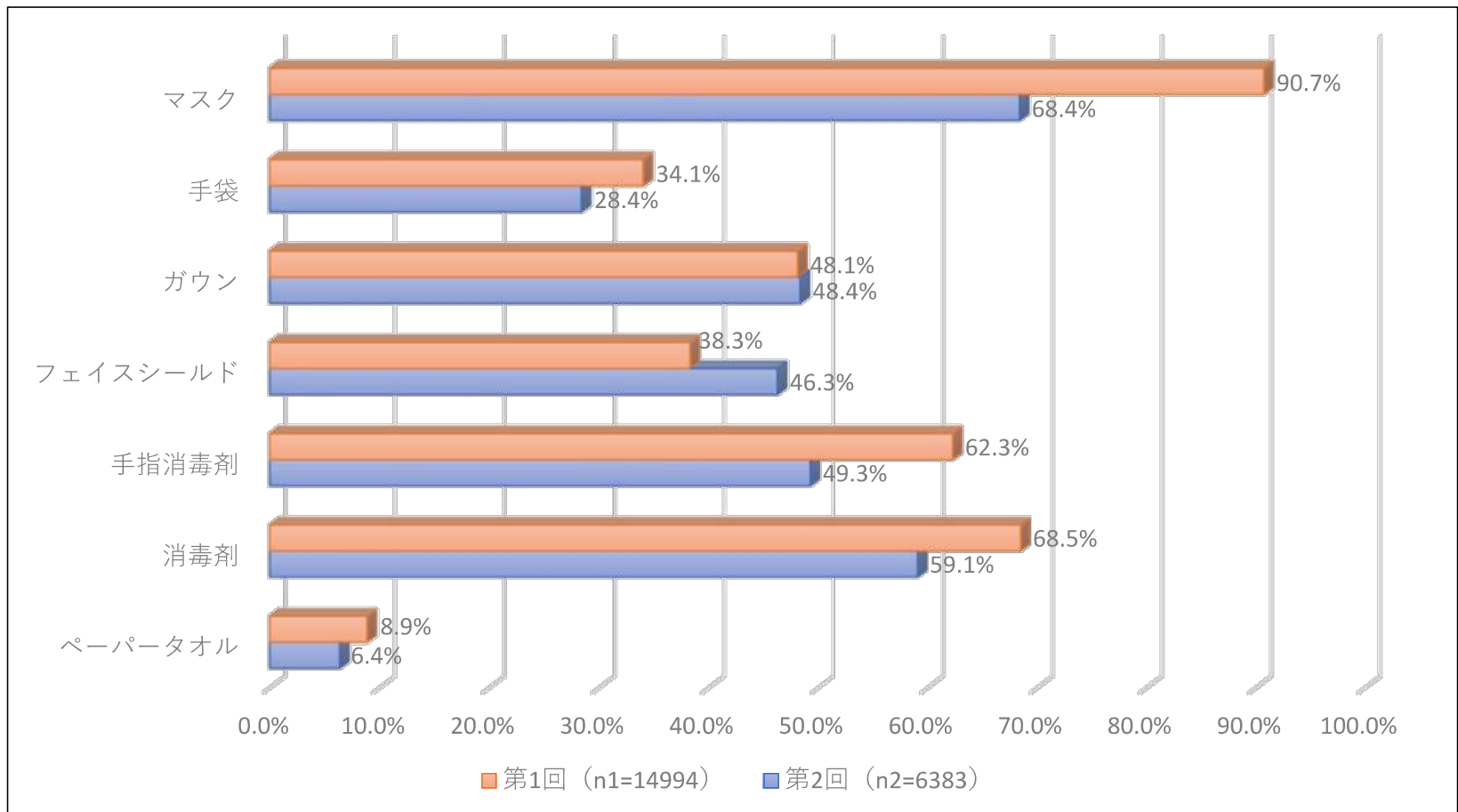
- もともと人員が不足していたが、さらに感染対策の状況で不足となった
- もともと人員が不足していたが、そのときと変わらない
- もともとは比較的に人員が充足していたが、今回の感染対策の状況で不足となった
- もともとは比較的に人員が充足していたが、そのときと変わらない
- わからない
- その他

物品の充足について（現状で充足しているもの：複数可）



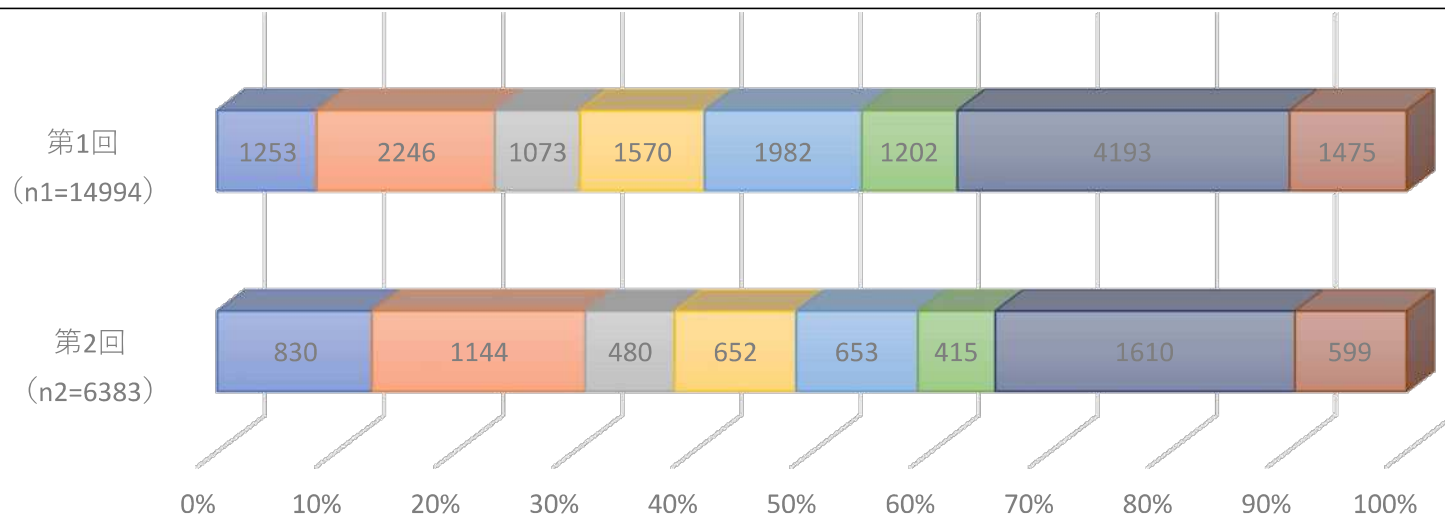
- ※ 第1回調査と第2回調査で回答者数が異なるため、それぞれの回答者の%で比較した。
- ※ 第1回調査時は「アイマスク」、第2回調査時は「フェイスシールド」とした。
- ※ 消毒剤は「機材、テーブル等の滅菌・消毒用」とした。
- ※ 手指消毒剤は、「石鹸、除菌アルコールなど」とした。

物品の充足について（現状で不足しているもの：複数可）



- ※ 第1回調査と第2回調査で回答者数が異なるため、それぞれの回答者の%で比較した。
- ※ 第1回調査時は「アイマスク」、第2回調査時は「フェイスシールド」とした。
- ※ 消毒剤は「機材、テーブル等の滅菌・消毒用」とした。
- ※ 手指消毒剤は、「石鹸、除菌アルコールなど」とした。

今年度の学生実習の受け入れについて



- 現状では、予定通りに実習を引き受ける予定である
- 引き受けられるかについて、施設として検討している
- 引き受けられるかについて、職種（職場）として検討している
- 引き受ける、引き受けないについて検討していない
- 施設として、学生の受け入れはしない方針とした
- 職種（職場）として、学生の受け入れはしない方針とした
- わからない
- その他

今年度の学生実習の受け入れについて（%比較）

